

藤保第1302-3号
令和4年6月30日

関係機関 各位

大阪府藤井寺保健所長

藤井寺保健所管内における感染症情報（令和4年6月号）について（情報提供）

日頃から、当保健所業務に御協力いただき、お礼申し上げます。
標記について、別添のとおり情報提供します。

担当課：大阪府藤井寺保健所 地域保健課 感染症チーム
担当：山羽、裏
TEL：072-955-4181
FAX：072-939-6479

感染症情報提供 (5月新登録結核) 令和4年6月号

大阪府藤井寺保健所 地域保健課
〒583-0024 藤井寺市藤井寺1-8-36
TEL:072-955-4181 FAX:072-939-6479

★結核と診断した医師は直ちに保健所に届出をお願いします★

事例	1	2	3	4	5
診断名	肺結核	肺結核 結核性胸膜炎	結核性胸膜炎	肺結核	肺結核
年齢	80歳代	60歳代	80歳代	90歳代	70歳代
性別	女	男	女	女	男
居住地域	松原市	羽曳野市	羽曳野市	柏原市	柏原市
職業	無職	無職	無職	無職	無職
発見方法	有症状時受診	有症状時受診	有症状時受診	有症状時受診	有症状時受診
診断根拠	塗抹(±)、培養(+) PCR-TB(+)	QFT(+)	胸水ADA高値 T-SPOT陽性	画像所見、TRC(+)	喀痰塗抹(+) PCR-TB(+)
初診医療機関	一般医療機関	一般医療機関	一般医療機関	専門医療機関	一般医療機関
診断医療機関	一般医療機関	専門医療機関	一般医療機関	専門医療機関	一般医療機関
受診医療機関数	2	2	1	1	1
発見時の症状	痰	咳、血痰	発熱	血痰	発熱、全身倦怠感、食欲不振
発病～初診	4日	1か月28日	発症が不明確のため不明	20日	1日
初診～診断	1か月14日	11日	同上	4日	1か月16日
診断までの経緯	令和4年3月下旬から食欲不振、倦怠感が出現。4月下旬から肺雑音あり、近医にて、4月下旬に喀痰検査、胸部CTを実施。喀痰塗抹(±)CT上陰影あり、他医療機関紹介。他医療機関にて喀痰塗抹(-)PCR-TB(-)と判明し、非結核性抗酸菌症を疑っていたが、5月上旬に4月に実施した喀痰検査結果が培養(+) PCR(+) と判明。	喫煙歴あるため、慢性的に咳嗽あり。4月末に血痰あり。翌日に近医受診。胸部X線より肺癌疑いあり、5月上旬に専門医療機関へ紹介受診。両上肺野に粒状影、左胸水貯留あり。結核を疑いQFT実施したところ、陽性判明。	バルン留置しており、尿路感染症のため、入院中。発熱(微熱)が続いており、胸部X線検査の結果、胸水貯留が判明。胸腔穿刺し、ADA52.9、T-SPOT陽性と判明し、結核性胸膜炎と診断。	令和4年5月初旬より喀痰あり。5月中旬から血痰あり専門医療機関を受診。胸部X線にて右側境界不明結節様陰影、両下肺後方に網状陰影が見られる。塗抹(-) TRC(+) にて肺結核と診断。	腭頭部癌と診断され、化学療法を実施していたが、副作用が強く中止。その後も体調不良が続き、熱発、全身倦怠感、食欲不振のため入院。退院後、自宅で動けなくなり、再入院。CT上両肺野上葉の空洞影、散布影を認め、PCRを実施した結果、喀痰塗抹(1+)、PCR-TB(+) となり肺結核と診断。
事例の特徴	近医にて診断される	受診の遅れあり	バルン留置あり、よく発熱していた	診断の遅れなし	診断の遅れあり



結核を疑うときはどうしたらいいの？

昨年藤井寺保健所管内の結核患者の8割は70歳以上でした。

塗抹陽性者の約半数は初期症状として「食欲不振」や「微熱」を訴えており、受診が遅れる事例もありました。

また、持病（糖尿病やがん、ステロイド治療が必要な疾患等）があり、定期通院はしていたが、定期健診（胸部エックス線検査）を受けていない事例も複数ありました。



★結核を疑う場合は

胸部エックス線検査・喀痰検査, 専門医療機関へ紹介 を！

結核を疑い喀痰検査をされる際は、塗抹検査に加え、同定検査実施のご検討をお願いします。

ただし、今回紹介した事例1のように、喀痰検査をしても、菌量が少ない（塗抹（－）、（±））と、

同定検査（PCR等）で（－）と出るケースもあるので、3日連続検痰の実施や、専門医療機関への紹介をご検討ください。

